

グリーンスローモビリティにおける「AirFree」実証実験について

区は、誰もが気軽に快適に移動できる地域社会の実現に向けて、杉並区地域公共交通計画に基づき、地域の回遊性の向上に資するグリーンスローモビリティを運行しています。

先般、民間事業者から、グリーンスローモビリティ車両にてAirFreeを装着した公道での実証実験について提案があり、運行の持続性や脱炭素社会に資する取組であることから、AirFreeの公道での実証実験に協力することとしましたので、報告します。

1 事業者

事業者名：ブリヂストン株式会社

住所：東京都中央区京橋3丁目1番1号

2 AirFreeの概要

空気充填が不要な次世代タイヤで、空気の代わりに側面の青色スポークで荷重を支え、リトレッド※やリサイクルなどを行うことでごみの排出量を削減することができ、パンクなどの空気圧に起因する故障も発生しないことに加えて、薄暮時の視認性を高めるという特徴がある。

※タイヤのトレッドゴム（路面と接する部分のゴム）の表面を削り、その上に新しいゴムを貼り付け、タイヤを再利用すること。

3 実証実験の概要

- 事業者から提供されたAirFreeを区所有のグリーンスローモビリティ車両（カート型）に装着し、通常通り定時定路線で運行する。
- 事業者は、グリーンスローモビリティ利用者、地域住民やグリーンスローモビリティ運行事業者に対し、乗り心地、視認性や整備効率などを意見聴取し、区はアンケート等に協力する。

4 実証実験期間（予定）

令和8年3月

5 実証実験対象地域

杉並区荻窪駅南側地域

6 今後のスケジュール（予定）

令和8年2月 事業者と協定締結
実証実験に向けた調整
3月～ 実証実験



 | AirFree



イメージ図